

ほっと介護教室

ほっと介護教室は第1回、平成25年10月26日「フットケア」青梅市立総合病院の新藤亜子先生を講師に迎え13名の参加(職員も含)で行われました。
第2回、は「タクティールケア」について 講師は当法人の山本君子、小倉典子を講師として行いました。



ほっと介護教室アンケート結果 フットケア 2013. 10/26

1. 受講した動機はなんですか？

7名の結果

訪問で必ずといっていいほど行うケアなので。2人
興味があったので。2人
勉強したい内容だったので。2人



2. 日々ケアをして感じている、困っていることなどあったら記入してください。

- ・病院で行われている最新のことが情報として入りにくい。
- ・巻き爪のケア
- ・糖尿病の方の訪問時必ず下肢もみなくてはいけないと思いました。2人
- ・足のふやけた皮はどこまでむいていいのか。

3. 今回、受講されての感想を具体的にお書きください。 (今後のケアに参考になる点等、改善点など)

- ・とても勉強になりました。知らないことがたくさんありました。3人
- ・資料が(具体的な写真などがあり)、わかりやすかった。
- ・視診、触診ポイント重要。
- ・爪カットの仕方、やすりのかけ方わかりました。
- ・初めてフットケアを学びました。基本的な爪切りの方法を説明されしらないことだったのでとても勉強になりました。
- ・フットケア外来の一連ケアをみてみたい。



4. 本日の満足度 (満足度にあわせてしるしをおつけください)

0 10
不満足 満足

全員10(満足)でした。



当法人の研修は、日常のケアで困っていること、また即・活かすことができるように、誰でもわかり易くをコンセプトに行っています。

今回、参加の方たちも問題意識をもち研修に参加するため、質問も具体的で参加者の間でも共有されていることがわかりました。知らない者どおしでも、職種を超えて、和気藹々の雰囲気があります。

たかだか2時間程度の教室です。ここで学びをきっかけとして、参加者自身がより深められ、ケアが上達するよう願っています。今後もためになる研修会を企画していきます。